達成度: H26.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

## 総務課の目標(平成25年度)自己評価書

総務課長 幡 谷 公 生

		日標達成の効果なけ
個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は
		達成できなかった理由等
<ul><li>1 政策に関する調整・管理及びわかりやすい資料の公表等(政策秘書室)</li><li>(1)政策実現に向けた事業の円滑な実施を推進するため、情報収集と関係各課等との調整連絡を行います。</li></ul>	4	(1)町長の意向を踏まえ、政策実現に向け事業が円滑に 執行できるよう各担当課との連絡調整を行いました。
(2) 行政への住民理解を深めるため、施策方針や行政報告をはじめ各種施策等について、引き続きわかりやすい情報提供を行うとともに、行政の説明責任と透明性を図る観点から正しい情報発信に努めます。	4	(2) 施政方針の進捗状況や実績をとりまとめ進行管理を 行いました。また、施政方針や行政報告は、わかりや すさを基本に再構成して回覧やHPにより公表しまし た。さらに、子育て支援や健康づくり等各種テーマご とに、パンフレットを作成し活用しました。
(3)室内の事務の効率化・情報共有化策を検討します。また、住民にわかりやすい情報発信という意味も含め、今後、重要性を増す職員のプレゼンテーション能力の向上について、職員の意識付けと室員全体のスキルアップを図ります。	4	(3) ネットワーク PC を活用し、町長、副町長、参事・総務課長、政策秘書室員のスケジュール管理等情報共有化を図りました。なお、室員のプレゼンテーション能力の向上については、機会をとらえ今後も随時実施していきます。
2 人事管理の適正化の推進も行政組織の見直し(総務班)		
昨年度、酒々井町行政改革大綱(第2次集中改革プラン)の策定に併せ、同プ	3	行政組織については、スリム化、効率化を図るため平成
ランの中で目標設定をし、定員の適正化をすることとしていましたが、プランの		26年4月より「経営企画課」と「財政課」を統合し「企
策定に至らなかったため、現在の状況により再度、人口規模、産業構造が類似し		画財政課」を、「税務課」と「住民課」を統合し「税務住

ている団体との比較、実状の検証を行い、同プランの中で職員定員間の目標を定め、職員数の適正化を推進するものとします。

また、行政組織については、耐震化を控えた役場庁舎の今後の施設面と改修等の時期をとらえ、スリム化、効率化を図るための見直しを実施します。

## 3 行政改革の推進(行政班)

酒々井町行政改革大綱(第2次集中改革プラン)を策定します。

## 4 安全・安心なまちづくりの推進(危機管理室)

- (1) 自治会や防犯ボランテァ団体等と協力して、防犯活動及び交通安全啓発活動 を行うなど、犯罪のない環境や交通事故防止に取り組みます。
- (2) 地域防災計画の修正を行いましたので、本計画の遂行に当たってそれぞれの 役割が十分果たせるよう、防災訓練を実施します。

また、各自治会単位で新規に結成等した自主防災組織に対し、防災資機材の支援を行うとともに、災害対策用として、プールなどの水を飲料水に利用できる浄水器や避難場所になっている各小中学校にベンチ式防災トイレを設

民課」を新設するとともに、「人権推進課」を健康福祉課 内室とする組織改編を実施しました。

職員定数の適正化の推進については、現状での人口規模、産業構造が類似している団体との比較は行っているものの、酒々井町行政改革大綱(第2次集中改革プラン)が策定に至っていない状況であることから、比較に基づき、将来の職員数を推計したうえでの定員管理目標も同様に策定には至っていない状況です。

第2次集中改革プランを策定するため、10個の推進項目を設定し、推進項目を達成するための具体的な指標(案)を各課において作成・提出してもらいましたが、プランの策定には至りませんでした。

なお、プラン策定には至らなかったものの、推進項目に ついては行政改革として推進が図られています。

3 防犯関係団体等と協力して防犯キャンペーンや交通安全の啓発活動を実施しました。

住民参加の避難訓練及び会場型訓練は、雨天のため中止 となりましたが、職員による非常参集訓練及び災害対策本 部設置訓練を実施しました。

消防防災力の向上を図るため、4団体の自主防災組織に対し、防災用資機材の購入に係る補助金を交付しました。 防災対策として、浄水器を購入し、大室台小学校に整備

2

3

3

置します。		しました。 防災トイレについては、増税を前に受注が集中したこと により、納期が遅延したため、工期を3月末から5月中旬 へ変更して、実施します。
(3)消防団の安定を図るため、老朽化した機庫を新築移転します。	2	資材等の高騰により、入札が不調となり実施できなかったので、次年度事業としました。
5 情報化の推進(危機管理室) 迅速性と質の高さを求められている行政情報を各部署において円滑に発信することが可能となるホームページのコンテンツマネージメントシステム (CMS)を導入します。	3	現行ホームページの旧コンテンツをCMSに移行し、 公開準備を進めました。